

一橋大学経済研究所・京都大学経済研究所共同利用共同研究拠点共催

「新興市場の比較政治経済分析：中国・ロシア・東欧」

東京ワークショップ・プログラム

日 時：2019年3月24日(日) 10:00～18:00

会 場：一橋講堂2階会議室 201（会場への行き方は下記参照）

10:00 開場

10:20 開会の辞 雲 和広（一橋大学）

10:30～12:00 一橋大学経済研究所ロシア研究センターセッション

座 長：堀江典生（富山大学）

報告1：雲 和広（一橋大学）「ソビエト期ロシアにおける地域間人口再配置」

報告2：岩崎一郎（一橋大学）「ロシア地域出生率の動態と決定要因」

報告3：浜由樹子（一橋大学）「地政学の(再)流行現象とネオ・ユーラシア主義」

討 論：道上真有（新潟大学），羽根次郎（明治大学）

12:00 昼食休憩

13:00～14:30 一橋大学経済研究所プロジェクト研究セッション

座 長：池本修一（日本大学）

報告1：溝端佐登史（京都大学）「中国と東欧の企業所有構造と経営者交代」

報告2：馬 欣欣（一橋大学）「現代中国における男女賃金格差」

報告3：岩崎一郎（一橋大学）「中国共産党員資格と賃金プレミアム」

討 論：日臺健雄（和光大学），浅川あや子（千葉商科大学）

14:45～16:15 京都大学経済研究所プロジェクト研究セッション

座 長：鈴木 拓（帝京大学）

報告1：横川和穂（神奈川大学）「ロシアにおける地方公共サービスの供給と市民社会」

報告2：伏田寛範（日本国際問題研究所）「北東アジア地域開発と中口関係」

報告3：小林拓磨（松山大学）「中国の対外直接投資：一帯一路地域を中心に」

討 論：菅沼桂子（日本大学），堀江典生（富山大学），柳 学洙（東京大学）

16:30~18:00 京都大学経済研究所提供特別招待講演（英語）

座 長：カン・ビクトリア（帝京大学）

講 演：ヤン・ハゲメイヤー（ワルシャワ国立大学）「東欧諸国の輸出と経済成長：グローバル・バリューチェーンの役割」（Exports and Growth in Eastern Europe: The Role of Global Value Chains by Jan Hagemeyer）

討 論：松澤祐介（西武文理大学）、池本修一（日本大学）

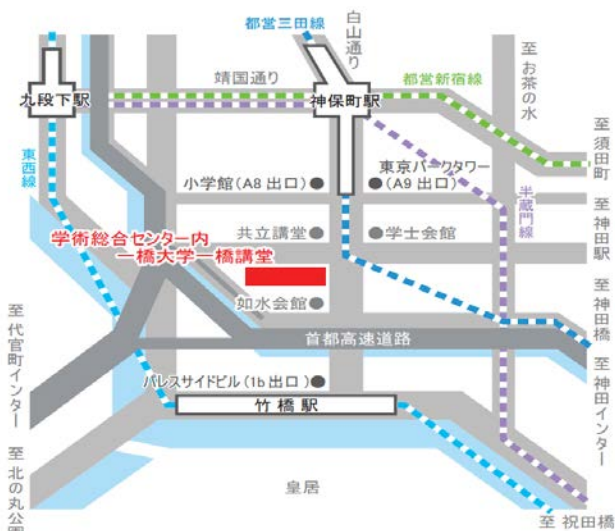
18:00 閉会の辞 溝端佐登史（京都大学）

18:30 懇親会（出演者のみ）

● **会場案内**



【建物写真】



【周辺地図】

住所 〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

最寄り駅 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅（A8・A9 出口）

東京メトロ東西線 竹橋駅（1b 出口）各駅から徒歩約4分

ウェブサイト <http://www.hit-u.ac.jp/hall/>

● **お問い合わせ**

一橋大学経済研究所

共同利用共同研究拠点 (<http://www.ier.hit-u.ac.jp/kyodo-riyou/Japanese/>)

岩崎研究室 (iwasaki@ier.hit-u.ac.jp)